

あい ナード学キヤッチ る生きる力を育てよう

母親研修会
平成28年7月7日(木)
佐賀市文化会館

午前の部

中村 智子 先生

スクールカウンセラー・臨床心理士

演題「なかなか理解できない、子どもの気持ち?・親の気持ち?」
(副題)思春期の子どもとの付き合い方



午前の部の中村智子先生の講演「なかなか理解できない、親の気持ち?・子どもの気持ち?」で、子どもたちが日々の子育ての中で会話や考え方を変えるだけで、子どもが親に対する感情、親が子どもたちに対する考え方方が変わってくるというポイントを話していただきました。目からうろこが落ちるようでした。

以下感想を紹介します。

- ・子どもの話を聞くことが大切。
- ・子どもの成長を信じることが土台となる。
- ・忙しい時に話しかけられると話を切って(中略)「今」を大切にもつと語り合う時間を持つ努力をしたい。
- ・子どもの気持ちに寄り添うとの大きさを学びました。
- ・帰つて子どもの話を聞いてあげよう「へーそれで?」つて。



岩谷 紗子
有田中P

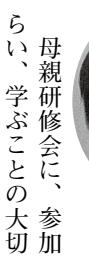
今回の研修会では、「思春期の子どもとの付き合い方」では、私自身も直面している子育てにおけるヒントをたくさん聞くことができました。忙しさを理由に子どもが話しかけてきても結果論しか求めなかつたり、「後でね」と言つてそのまま終わつたりした時もあり、話を聞いてあげられなかつた記憶があります。

今思うと、一定期間を過ぎると、何もなかつたかのようになつて反抗期が終わつたような気がします。親は、思春期の子どもをいつも通り接していればいいのかなと思います。やはり、母親がたく思います。中村先生の思春期の子どもの付き合い方の題目でした。思春期の頃の自分を振り返ると、親に對して、態度が悪く、口の利き方も悪かっ

たから、学ぶことの大切さをあります。初めて母親研修会に参加させた。穂山弘美先生の講演はおもしろおかしく、又あきのこない語り方で興味深く聞くことができました。

PTA役員二十年の経験がある穂山先生の話の中で、役員は大変だけれど、「どうせやるなら楽しさにかかる」という言葉がまさに今の私に必要な部

分であることも気付かされました。単Pの本部役員は自分の意思でなりましたが、あれよと市Pの本部役員になり、さらに母親委員にも属することになり自分の中で、役員にならされた感が消えずにいました。それが、この講演によってマイナスだった私の気持ちをかえてくれるきっかけにもなりました。母親研修会に参加できた事と穂山先生に本当に感謝しています。



石橋 恵美子
神埼中P

今年度の母親研修会は、百二十名を超える参加者で、会場の中は前列から後列まで席が埋まる程でした。各市郡連の母親委員長の方々のお声かけあつてと大変嬉しく思い、感謝致します。

午前の部は前福岡県母親代表の中村智子先生のお話で、我が家には思春期真っ只中の子ども十名を超える参加者で、会場の中は前列から後列まで席が埋まる程でした。各市郡連の母親委員長の方々のお声かけあつてと大変嬉しく思い、感謝致します。

午後の部は、私たちの大先輩、PTA歴二十年という福岡県P副会長の穂山さんが楽しく軽快に話を下さいました。PTA活動を通して学んだ事、大切にしている事、そして犠牲にしてきた事等「そうなんです!」とお母さんとしては、「なるほど!」とうなずきながら、「家でもやつてみよう!」と力を与えられました。講師の中村先生が大変緊張する中、お話を下さった事にとても感謝です。

午後の部は、私たちの大先輩、PTA歴二十年という福岡県P副会長の穂山さんが楽しく軽快に話を下さいました。PTA活動を通して学んだ事、大切にしている事、そして犠牲にしてきた事等「そうなんです!」とお母さんとしては、「なるほど!」とうなずきながら、「家でもやつてみよう!」と力を与えられました。講師の中村先生が大変緊張する中、お話を下さった事にとても感謝です。



大石 早苗
田代中P



大石 早苗
田代中P

午前・午後、二名の講師の先生による講演は、一番前の席で受講。それぞの立場での講演内容により、あらゆる角度・方向から画一的にならず、その子育てやPTA活動のどちらも大変参考になりました。自分の目で見て、自分の耳で聴いて、伝える事をモットーに笑顔で接してある姿勢に感銘を受けました。

研修会受講のために朝早くから続々と集まる各地区の役員さんとの姿。みんな素敵だ!!

呼吸でテキパキと行う委員長、会場設営や資料配布を阿吽の呼吸でテキパキと行う委員長、会長はじめ皆さん。その迅速で着実な行動こそが、年度が変わつても脈々と受け継がれるPTAの底力なのだと、ひとり感動する。

が三人いますので、先生の言葉が心に染み入り、忙しい時でも例え興味がない事でも、子どもが言おうとしている事に耳を傾けようと思いました。

午後の部は前福岡県母親代表の穂山さんに豊富なご自身の経験をもとにお話をいただき、子育てやPTA活動のどちらも大変参考になりました。自分の目で見て、自分の耳で聴いて、伝える事をモットーに笑顔で接してある姿勢に感銘を受けました。

会場設営や資料配布を阿吽の

が心に染み入り、忙しい時でも例え興味がない事でも、子どもが言おうとしている事に耳を傾けようと思いました。

が言おうとしている事に耳を傾けようと思いました。

午後の部は前福岡県母親代表の穂山さんに豊富なご自身の経験をもとにお話をいただき、子育てやPTA活動のどちらも大変参考になりました。自分の目で見て、自分の耳で聴いて、伝える事をモットーに笑顔で接してある姿勢に感銘を受けました。

会場設営や資料配布を阿吽の

が心に染み入り、忙しい時でも例え興味がない事でも、子どもが言おうとしている事に耳を傾けようと思いました。

が言おうとしている事に耳を傾けようと思いました。

午後の部は前福岡県母親代表の穂山さんに豊富なご自身の経験をもとにお話をいただき、子育てやPTA活動のどちらも大変参考になりました。自分の目で見て、自分の耳で聴いて、伝える事をモットーに笑顔で接してある姿勢に感銘を受けました。

会場設営や資料配布を阿吽の

が心に染み入り、忙しい時でも例え興味がない事でも、子どもが言おうとしている事に耳を傾けようと思いました。

が言おうとしている事に耳を傾けようと思いました。

